

原子力 ワンポイント

日本の放射線・放射能基準

——福島第一原発事故〈番外編⑩〉



機能が変化した細胞になり無限に増殖を始め
るケースがあります。
これが細胞のガン化です。

線でも活性酸素が作られ、活性酸素が細胞を壊します。(詳しくは本紙三月三十日付「広くかストレスや炎症、体温上昇によつても活性酸

ゲンくん ガン化し

た細胞はどうなるの。

カワさん ガン化細

胞は二つの対応がとら

れます。一つはアポ

トーシスと言われる細

線を一言で言うと、原

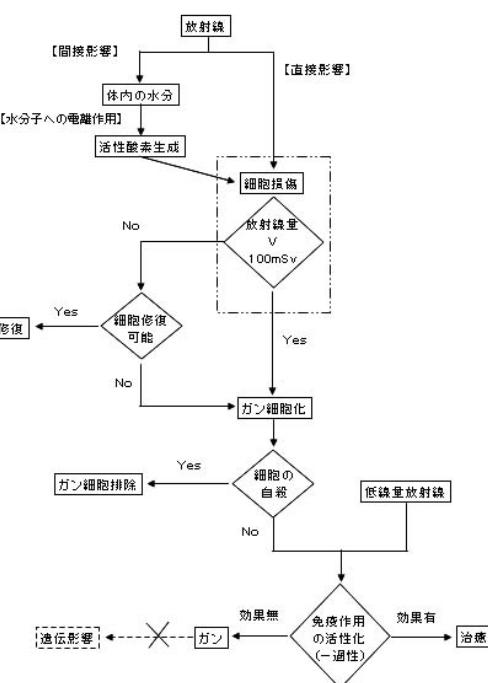
子核から飛び出してく

るエネルギーですが、大

きいエネルギーが細胞

は作られます。

殺す自然免疫細胞を



放射線は直接の打撃または活性酸素を作ることによって細胞を壊します。壊された細胞は、修復や細胞の自殺を行いますが、一部の細胞はガン細胞になります。

一方、低線量の放射線により免疫力を高めてガンを治療することも考えられています。

カワさん まず、がんになる原因の細胞破壊を説明します。放射線を一言で言うと、原子核から飛び出してくるエネルギーですが、大きいエネルギーが細胞に当たると細胞を壊してしまいます。また、エネルギーが小さいと水を分解して活性酸素を作ります。人の体は体重の約七〇%が水でできているので、スポーツ・運動だけでなく放射線を浴びるとガン

ゲンくん どうして不完全な修復となり、たけど。

カワさん 損傷の程度が少ないと元通りになります。また、元通りに直るんでしょ。

ゲンくん 細胞が壊れても元通りに直るんじゃない細胞でガン細胞として生きます。

カワさん 损傷の程度が少ないときには元通りに直りますが、壊れる細胞もあるって聞い

カワさん 私たちにT細胞も仲間です。自然免疫やアポトーシスを殺す免疫機能が備えられています。ナチュラルキラー細胞(生まれつき[natural]の細胞傷害性細胞[killer cell])は生き残ったガン細胞により、ガンの発症は抑えられています。ところで、自然治癒力・免疫力を高める方法の一

つとして、岡山大学三朝医療センターでは自然免疫として働く自然免疫として働いています。岡山県三朝

(原産協会・政策推進部)